BUFFALO 35011180-04

TeraStation
導入マニュアル - はじめにお読みください -

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

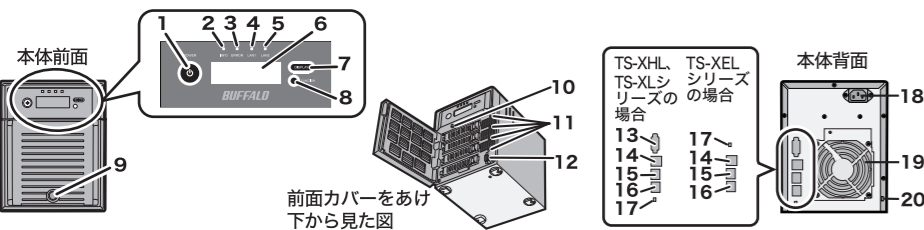
梱包物の確認

不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
確認した項目には✓を付けてください。なお、製品の形状はイラストと異なる場合があります。

- □ **TeraStation本体............. 1台**
- □ **ACケーブル........................ 1本**
- □ **3極-2極変換アダプター..... 1個**
- □ **前面カバー開閉用鍵............ 2個**
- □ **ケーブル抜け防止バンド..... 1個**
  (TS-XELシリーズには付属していません。)
- □ **LANケーブル............................... 1本**
- □ **ユーティリティーCD.................... 1枚**
- ☑ **TeraStation導入マニュアル(本紙)... 1枚**
- □ **ハードディスク交換手順.................... 1枚**
- □ **保証書... 1枚**

※付属のACケーブルは3極です。ACコンセントが2極の場合にお使いください。3極-2極変換アダプターのアース線は電源プラグをつなぐ前に接続し、外すときは電源プラグを抜いてから外してください。また、アース線がコンセントや他の電極に接触しないよう確実にアース口に接続してください。

※前面カバー開閉用鍵は紛失しないよう大切に保管してください。
※保証書は本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。保証書には、シリアルNoが記載されています。
※別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

各部の名称

1 電源スイッチ
電源のON/OFFを切り替えるには、電源スイッチを3秒間(ピッと音がなるまで)押し続けます。
電源をONにするときは、ACケーブルを接続して10秒以上経過してから電源スイッチを押してください。

2 INFOランプ
現在の状態について伝えることがあるとき、橙色に点灯します。現在の状態については、液晶ディスプレイの表示をご確認ください。

3 ERRORランプ
エラーが発生したとき赤色に点灯します。エラーの内容については、液晶ディスプレイの表示をご確認ください。

4 LAN1ランプ
LAN1ポートがネットワークに接続されているときに、緑色に点灯します(LANポート1横のランプも同様に点灯します)。

5 LAN2ランプ
LAN2ポートがネットワークに接続されているときに、緑色に点灯します(LANポート2横のランプも同様に点灯します)。

6 液晶ディスプレイ
TeraStationの状態などを表示します。

7 ディスプレイ切替ボタン
液晶ディスプレイの表示を切り替えます。
警告音が鳴っているときに押すと警告音を止めることができます。

8 ファンクションボタン
次の操作を行うときに使用します。
- DirectCopy機能
- USB機器の取り外し処理
- ハードディスク交換時のRAID再構築

詳しくは画面で見るマニュアル「TeraStation設定ガイド」をご参照ください。

9 ハードディスク取替用キーシリンダー
付属の鍵で前面をあけることができます。ハードディスクを交換するとき、および初期化スイッチを押すときに使用します。
※前面のハードディスク取替用キーシリンダー、鍵は誤操作防止用です。盗難防止用には、「盗難防止用セキュリティースロット」をお使いください。

10 初期化スイッチ
TeraStation動作時(電源ランプ点灯)に、ピッと音がするまで(約5秒間)押し続けると、IPアドレスとパスワードが出荷時設定に変更されます。初期化スイッチでパスワードを初期化しないようにも設定することもできます。

11 ステータスランプ1～4
各ハードディスクにアクセス時は1～4の各ランプが緑色に点灯します。ハードディスクに異常が発生したときは、異常が発生した番号のランプが赤色に点灯/点滅または橙色に点滅します。

12 本製品では使用しません。
(TS-XELシリーズでは、このコネクターはありません。)

13 UPS専用ポート
UPS(無停電電源装置)を接続できます。
(TS-XELシリーズでは、このポートはありません。)

14 USBコネクター(USB2.0/1.1 シリーズA)
当社製USB接続外付けハードディスクや、USBフラッシュ、デジタルカメラ、対応USPを接続できます。
※USBハブの接続には対応しておりません。

15 LANポート1
付属のLANケーブルを接続します。

16 LANポート2
2本のLANケーブルでネットワークに接続して冗長性を保ちたいときやバックアップなどに使用します。

17 PC連動電源スイッチ
下記に記載の「PC連動電源機能について」をご参照ください。

18 電源コネクター
付属のACケーブルを接続します。

19 ファン
ファンを塞ぐような設置はしないでください。

20 盗難防止用セキュリティースロット
市販のワイヤーロックなどで固定することができます。

※ディスプレイ切替スイッチや液晶ディスプレイの表示については、画面で見るマニュアル「TeraStation 設定ガイド」をご参照ください。

PC連動電源機能について

TeraStationの電源は、本製品付属のNAS Navigator2をインストールしたパソコン本体の電源ON/OFFに合わせて自動的にON/OFFすることもできます。

TS-XHL、TS-XLシリーズ　　TS-XELシリーズ
(AUTO / POWER MODE / MANUAL)

MANUAL(出荷時設定): 本製品の電源スイッチで電源をON/OFFできます。パソコンの電源には連動しません。

AUTO: NAS Navigator2がインストールされたパソコンが全て電源OFFになると自動的にTeraStationの電源がOFFになります(パソコンの状態を監視する微弱な電力は消費しています)。ネットワークでTeraStationに接続されたパソコンが1台でも電源スイッチがONになると、自動的にTeraStationの電源がONになります。

※「AUTO」でお使いの場合、お使いの環境によっては、正常に認識しないことやパソコンの電源に連動しないことがあります。このようなときは、「MANUAL」にしてお使いください。
※パソコンの電源スイッチを OFF にしてから本製品の電源ランプが消えるまでに、少し時間がかかることがあります。
※PC 連動電源スイッチを「AUTO」にした直後は、パソコンの電源状態を確認するため 5 分程度 TeraStation の電源が OFF になりません。あらかじめご了承ください。
※PC 連動電源機能使用中に、停電や AC ケーブルが抜ける等で電源が OFF になってしまったときは、「MANUAL」にして TeraStation を起動してください。起動完了後、「AUTO」にすることで PC 連動電源機能が有効になります。
※TeraStation の設定画面で次のいずれかの設定をしている場合、PC 連動電源機能は動作しません。
- ポートトランキングを設定している
- [NAS Navigator による検出] を「使用しない」に設定している

注 意
- TeraStation のセットアップは、PC 連動電源スイッチを「MANUAL」にしてください。「AUTO」に変更してセットアップすると、セットアップ中に TeraStation の電源が OFF になってしまうことがあります。初回セットアップ後、「AUTO」にすることでパソコンの電源に連動することができるようになります。
- NAS Navigator2 をインストールしていないパソコン、および TeraStation と同一ネットワークに接続していないパソコンの電源には連動しません。
- NAS Navigator2 をインストールしていないパソコンからのアクセス中であっても、NAS Navigator2 をインストールしたパソコン全て電源 OFF になると TeraStation の電源は OFF になります。「AUTO」にする場合、TeraStation と同一ネットワークのパソコン全てに NAS Navigator2 をインストールしてください。

仕様

最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)を参照してください。

項目		内容
インターフェース(LANポート)		インターフェース：IEEE802.3ab準拠(1000BASE-T)、IEEE802.3u準拠(100BASE-TX)、IEEE802.3準拠(10BASE-T) 伝送速度：1000Mbps全二重(自動認識)、100Mbps全二重/半二重(自動認識)、10Mbps全二重/半二重(自動認識) ポート数：2ポート（AUTO-MDIX対応） コネクター形状：RJ-45型 8極 アクセス方式：CSMA/CD方式 対応プロトコル：TCP/IP 対応ネットワークファイルシステム：SMB/CIFS、AFP、FTP、FTPS、SFTP、NFS Jumbo Frameフレーム長：1,518/4,102/7,422/9,694 Bytes（ヘッダー14Bytes+FCS 4Bytes含む）
インターフェース(USBポート)		インターフェース：USB規格Revision2.0 データ転送速度：最大480Mbps(理論値) コネクター：USBコネクター(シリーズA)×2 対応USB機器：当社製USB接続ハードディスク、USB接続UPS、USB接続プリンターなど ※対応USB機器の詳細については、当社ホームページ(buffalo.jp)にてご確認ください。
インターフェース(UPSポート) ※TS-XELシリーズでは搭載していません。		インターフェース：UPS専用ポート(D-SUB 9ピン(オス))×1 対応UPS：オムロン社製UPS、APC社製UPS ※対応UPS製品名は当社ホームページに記載しています。また、オムロン社ホームページの各製品ページにも記載があります。UPSを購入前にあらかじめご確認ください。
内蔵ハードディスク		TeraStationのハードディスクが故障した場合は、別売の当社製交換用ハードディスクOP-HDシリーズ(故障したハードディスクと同容量)に交換ください。 詳しくは当社ホームページ(buffalo.jp)をご参照ください。
電源 / 消費電力		AC100V 50/60Hz　/　約60W(平均)
外形寸法 / 重量		W170×H215×D230mm（突起部を除く）/　約8kg
動作環境		温度5～35℃、湿度20～80%(結露なきこと)
対応機種	対応パソコン	DOS/V(OADG仕様)対応パソコン、NEC PC98-NXシリーズ、Apple Macシリーズ ※LANインターフェースを搭載していること。 ※パソコンとはLAN接続になり、USB接続はできません。
	対応OS	Windows 8(＊)/ 7(＊)/ Vista(＊)/ XP(＊)/ 2000、Windows Media Center Edition 2005/ 2004、Windows 2000 Server/ Server 2003(＊)/ Server 2008(＊)、Mac OS X 10.3.9以降 (＊)64ビット/32ビットに対応しています。

ソフトウェアのご紹介

付属のユーティリティーCD(TeraNavigator)では、次のソフトウェアやマニュアルをインストールすることができます。
セットアップ中に表示される選択画面でソフトウェアを選んでインストールします(TeraNavigatorの[オプション]をクリックし、画面の指示にしたがってインストールすることもできます)。

[BUFFALO NAS Navigator2]

TeraStationの設定画面の表示や、ネットワークからTeraStationを検索するためにNAS Navigator2が必要です。
TeraNavigatorの[かんたんスタート]をクリックしてセットアップすると、必ずインストールされます。
※PC連動電源機能を使用するときは、TeraStationと同じネットワークに接続しているパソコン全てにNAS Navigator2をインストールする必要があります。

[ファイル共有セキュリティレベル変更ツール]

TeraStationの設定画面で外部のSMBサーバーに認証を委任してアクセス制限を設定するときは、Windows 8/7/Vista、Windows Server2003/Server2008のセキュリティーレベルを変更する必要があります。
[ファイル共有セキュリティレベル変更ツール]を起動し、「ファイル共有のセキュリティレベルを変更する」を選択すると変更することができます(元に戻すときは、「元に戻す」を選択します)。
※Windows 8/7/Vista、Windows Server2003/Server2008のみインストールされます。
※初期セットアップ中、「セキュリティレベルを変更します。よろしいですか？」と表示されます。[はい]をクリックしたときは、画面の指示にしたがってパソコンを再起動してください。

[簡単バックアップ]

パソコンのデータをTeraStationにバックアップしたいときに便利なユーティリティーです。
使いかたについてはセットアップ後に、[スタート]-[(すべての)プログラム]-[BUFFALO]-[簡単バックアップ]-[簡単バックアップ マニュアル]をご参照ください。
Windows 8をお使いの場合は、スタート画面の[簡単パックアップ]を右クリックし、表示されたメニューから[ファイルの場所を開く]を選択し、[簡単バックアップ マニュアル]をダブルクリックしてください。
※TeraStationのデータをバックアップしたいときは、TeraStationの設定画面で行います。
※Mac OSでは使用できません。

[NAS設定保存・復元ツール]

TeraStationの設定情報を、ネットワーク経由でパソコンに設定ファイル(nas_configファイル)として保存し、必要な場合に復元することができるソフトウェアです。
使いかたについてはセットアップ後に、[(すべての)プログラム]-[BUFFALO]-[NAS設定保存・復元ツール]-[NAS設定保存・復元ツールマニュアル]をご参照ください。
Windows 8をお使いの場合は、スタート画面の[NAS設定保存・復元ツール]を右クリックし、表示されたメニューから[ファイルの場所を開く]を選択し、[マニュアル(PDF)]をダブルクリックしてください。
※Windows Server2003/Server2008、Windows 2000 Server、Mac OSでは使用できません。
※NAS設定保存・復元ツールでは、TeraStationの共有フォルダー内のデータは保存されません。

[Adobe Reader]

マニュアルには一部PDFファイルが含まれています。WindowsでPDFファイルを読むにはパソコンにAdobe Readerがインストールしてある必要があります。Adobe Readerがない環境をお使いの場合にインストールしてください。使いかたについてはAdobe Readerのヘルプを参照してください。

[EXT3リーダー] (TS-XHLシリーズには付属していません。)

TeraStationでEXT3フォーマットしたUSB接続ハードディスクを、Windowsで読み出したいときに使用します。使いかたについては、画面で見るマニュアル「TeraStation設定ガイド」をお読みください。
※64ビット のOS、およびMac OSでは使用できません。

※インストールしたソフトウェアを削除するには、TeraNavigatorの[オプション]-[ソフトウェアの削除]をクリックしてください。以降は画面のメッセージにしたがって操作します。

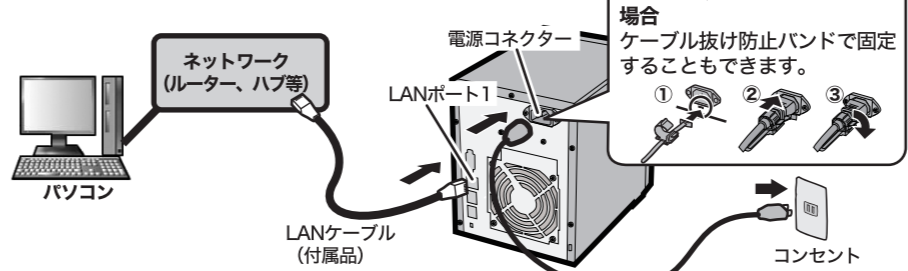
セットアップ手順

TeraStationを使用するには、まず付属のCDに収録されているTeraNavigatorにしたがって、TeraStationの接続・NAS Navigator2のインストールを行います。

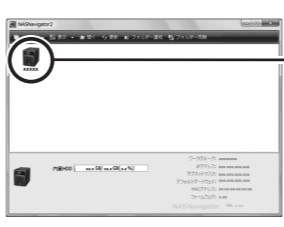
❶ 付属のCDをパソコンにセットします。
TeraNavigatorが起動します。
※Windows 8をお使いの場合、CD挿入時に画面右上に「タップして、このディスクに対して行う操作を選んでください。」と表示されたら、その部分をクリックし、次の画面で「TSNavi.exeの実行」をクリックしてください。
Windows 7/ Vistaをお使いで、「自動再生」画面が表示された場合は、[TSNavi.exeの実行]をクリックしてください。また、インストール中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、[はい]または[続行]をクリックしてください。
※Mac OSでは、付属CD内の[TeraNavigator]をダブルクリックしてください。
※パソコンにCD・DVDドライブが搭載されていないときは、当社ホームページ(buffalo.jp)のダウンロードサービスより、本製品のTeraNavigatorをダウンロードし、実行してください。
※ウィルス対策ソフトウェアやOSのファイアウォール機能が有効に設定されている場合、本製品をセットアップする前に必ず無効にしてください。有効に設定されていると、本製品をセットアップできないことがあります。設定方法は、各ソフトウェアのマニュアルを参照してください。セットアップ後に、ファイアウォール機能の設定を元に戻してください。

❷
[かんたんスタート]をクリックします。
本紙では、パソコンでご利用になる場合を想定した操作方法を説明しています。タブレットをお使いの場合は、「クリック」を「タップ」と読み替えるなどして、本書をご活用ください。

※Windowsでこの画面が表示されないときは？
ユーティリティーCD内に収録されている アイコン(TSNavi.exe)をダブルクリックしてください。

❸ 以降は、画面の指示にしたがってTeraStationの接続、およびNAS Navigator2のインストールを行ってください。

※LANポート1、LANポート2の両方を使用したい場合でも、LANポート1を使って本紙に記載の手順でセットアップしてください。セットアップ後、LANポート2にLANケーブルを接続してください。
LANポート2のIPアドレスはTeraStationの設定画面[ネットワーク]-[ネットワーク]-[IPアドレス設定]で設定してください。

❹ 以上でTeraStationの接続、NAS Navigator2のインストールは完了です。TeraNavigator右上の☒をクリックしてTeraNavigatorを閉じます。
続いてインストールされたNAS Navigator2でTeraStationのIPアドレスを設定します。

❺ NAS Navigator2を起動します。
※Windows では、デスクトップ画面の [BUFFALO NAS Navigator2] アイコンをダブルクリックします。
※Mac OS では、Dock 内の [NAS Navigator2] アイコンをクリックします。

❻
TeraStationのアイコンを右クリックし、表示されたメニューから[プロパティ]-[IPアドレス]をクリックします。
画面はWindowsで実行した例です。
※Mac OSの場合は、コントロールキーを押しながらTeraStationのアイコンをクリックし、[機器設定画面を開く]-[IPアドレス]をクリックします。

❼ ①IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを入力します。
画面はWindowsで実行した例です。
※設定が分からない方は、[IPアドレスを自動的に取得する]をクリックしてチェックマークを表示させてください。

②[OK]をクリックします。
※管理者パスワードの入力を求められたときは、TeraStationのパスワード(出荷時設定では、password となっています)を入力してください。

続いてTeraStationの設定画面でTeraStationの時計を設定します。

❽ NAS Navigator2のメイン画面に表示されているTeraStationのアイコンを右クリックし、表示されたメニューから[Web設定を開く]をクリックします。
※Mac OSの場合は、コントロールキーを押しながらTeraStationのアイコンをクリックし、[Web設定を開く]をクリックします。

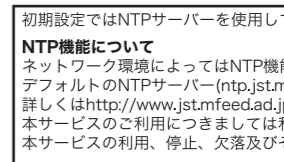
設定画面の対応ブラウザーは、Internet Explorer6.0 Service Pack 2以上、Firefox 1.5以上、Safari3以上です。対応ブラウザー以外からのアクセスでは、正しく表示されないことがあります。

❾ 表示された画面に、ユーザー名・パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。
※出荷時設定では、次のようになっています。
ユーザー名：admin
パスワード：password

❿ TeraStationの設定画面で[システム]ー[基本]-[時刻設定]をクリックします。

⓫ [設定変更]をクリックします。

⓬ ①現在の日時を選択します。
※[設定中のPCから時刻を取得]をクリックすると、パソコンの時刻をTeraStationに設定します。

②[保存]をクリックします。

初期設定ではNTPサーバーを使用して、自動的に時刻を修正するよう設定されております。
NTP機能について
ネットワーク環境によってはNTP機能が使用できない場合があります。
デフォルトのNTPサーバー(ntp.jst.mfeed.ad.jp)は、インターネットマルチフィード株式会社のものです。
詳しくはhttp://www.jst.mfeed.ad.jp/をご参照ください。
本サービスのご利用につきましては利用者ご自身の責任において行って頂くよう、お願いいたします。
本サービスの利用、停止、欠落及びそれらが原因となり発生した損失や損害については一切責任を負いません。

※NTPサーバーを利用した時刻の自動取得に失敗した場合、TeraStationのDNSサーバーアドレスの設定を確認してください。NTPサーバーの指定をIPアドレスではなくホスト名で指定した場合、優先DNSサーバーアドレスの値を設定する必要があります。優先DNSサーバーアドレスの設定は、TeraStationの設定画面[ネットワーク]-[ネットワーク]-[IPアドレス]で変更できます。

⓭ 時計の設定以外にも、TeraStationの設定画面で次の設定を行うことをおすすめします。

管理者パスワードの変更
セキュリティーのため、出荷時設定のパスワードから変更することをおすすめします。
1.TeraStation の設定画面で、[ユーザー / グループ]ー[ユーザー] をクリックします。
2.[admin] を選択し、[ユーザーの編集] をクリックします。
3.①パスワード、確認用パスワードを入力します。
②[保存] をクリックします。
以上で管理者パスワードの設定は完了です。

RAID メンテナンス機能の設定
RAID メンテナンス機能を設定すると、RAID1、5、6、10 を構築しているアレイに対して、問題なく読み取りできるか、不良セクターがないかをチェックし、問題があったときには自動的に修復します。
1.TeraStation の設定画面で、[システム]ー[ディスク] ー [RAID メンテナンス] をクリックします。
2.RAID メンテナンス機能 [使用する] をクリックします。
3.RAID メンテナンスを実行するスケジュールを選択します。
※[今すぐ実行] を選択した状態で [保存] をクリックすると、すぐに RAID メンテナンス機能が実行されます。
4.[保存] をクリックします。
以上で RAID メンテナンス機能の設定は完了です。

⓮
TeraStationのアイコンをダブルクリックします。
画面はWindowsで実行した例です。

⓯ TeraStation内の共有フォルダーが表示されます。
※Mac OSでは、デスクトップ画面にTeraStationがドライブアイコンとしてマウントされるか、Finderのサイドバーに表示されます。
以上でセットアップは完了です。
TeraStationの共有フォルダーは、他のハードディスクと同じようにファイルの保存先として使用することができます。

※TeraStationは、最新のファームウェアで使用することをおすすめします。最新のファームウェアは、当社ホームページ(buffalo.jp)からダウンロードすることができます。お使いのTeraStationのファームウェアバージョンは、NAS Navigator2メイン画面に表示されています。

2台目以降のパソコンからTeraStationの共有フォルダーを開くには

2台目以降のパソコンにNAS Navigator2をインストールします(付属のCDのTeraNavigatorトップ画面から[NAS Navigator2のインストール]を選択することでインストールできます)。
上記手順14、15と同様の操作で共有フォルダーを開いてください。

RAIDの設定について

出荷時設定では、TS-XHLシリーズ：**RAID6モード**、 TS-XL ,TS-XELシリーズ：**RAID5モード(ハードディスク4台)**に設定されています。設定を変更したいときは、TeraStationの設定画面より変更してください。設定手順については、画面で見るマニュアル「TeraStation設定ガイド」をご参照ください。TeraStationでは設定画面より次のモードを設定することができます。

RAID6モード（TS-XL、TS-XELシリーズはRAID6モードに対応していません）　内蔵されている4台のハードディスクを1つのアレイとして使用します。使用できる容量は、ハードディスク2台分の容量となります。ドライブ2台分のパリティデータを保存しているので、ハードディスクが2台故障しても新しいハードディスクに交換してデータを復旧することができます(3台以上故障した場合復旧できません)。

RAID5モード(ハードディスク4台)　内蔵されている4台のハードディスクを1つのアレイとして使用します。使用できる容量は、ハードディスク3台分の容量となります。ドライブ1台分のパリティデータを保存しているので、ハードディスクが1台故障しても新しいハードディスクに交換してデータを復旧することができます(2台以上故障した場合復旧できません)。

RAID5モード(ハードディスク3台)　内蔵されている3台のハードディスクを1つのアレイとして使用します。使用できる容量は、ハードディスク2 台分の容量となります。ドライブ1台分のパリティデータを保存しているので、ハードディスクが1台故障しても新しいハードディスクに交換してデータを復旧することができます(2台以上故障した場合復旧できません)。

RAID1モード　内蔵されている2台のハードディスクを1つのアレイとして使用します。2台のハードディスクをペアにして、それぞれのハードディスクに同じデータを書き込みます。ペアを構成する一方のハードディスクが破損してもハードディスクを交換すればデータを復旧できます(両方破損した場合はデータを復旧することはできません)。

RAID10　内蔵されている4台のハードディスクを1つのアレイとして使用します。使用できる容量は、ハードディスク2 台分の容量となります。分散して書き込みを行うのでアクセス速度が少し速くなります。同じデータを2個のハードディスクに同時に書き込んでいるので、ペアを構成する一方のハードディスクが破損してもハードディスクを交換すればデータを復旧できます(両方破損した場合はデータを復旧することはできません)。

RAID0モード　内蔵されている4台のハードディスクを1つのアレイとして使用します。使用できる容量は、ハードディスク4 台分の容量となります。分散して書き込みを行うのでアクセス速度が少し速くなります。ハードディスクが破損した場合、データを復旧することはできません。

通常モード　内蔵されている4台のハードディスクを4つドライブとして使用したいときに選択ください。

※RAIDモードを変更するとTeraStation内のハードディスクのデータは、全て削除されます。必要なデータが入っているときは、データをバックアップしてからRAIDモードを変更してください。

TeraStationの電源をOFFにするときは

- TeraStation前面の電源スイッチを「ピッ」と鳴るまで3秒間押し続けます。
- TeraStationの設定画面で[システム]-[メンテナンス]-[シャットダウン]-[シャットダウン]をクリックします。

上記手順を守らずに、電源がONの状態のまま、ACケーブルを取り外すとTeraStationが故障する恐れがあります。

本体前面

TeraStationのデータはバックアップすることをおすすめします

TeraStationを使用していると、突然の事故、ハードディスクの故障や誤操作で大切なデータを失ってしまう可能性があります。そのようなときに、データを元に戻したり、被害を最小限に抑えるために、データのバックアップをとっておくことが大切です。
バックアップ先には当社製大容量ハードディスク(TeraStation/LinkStation、およびUSB接続外付ハードディスク)をお使いください。
TeraStationのデータのバックアップは、TeraStationの設定画面から行うことができます。
バックアップ手順については、画面で見るマニュアル「TeraStation設定ガイド」をご参照ください。

便利な機能を使用するには、TeraStationの設定が必要となります。

TeraStationの設定画面の表示方法

NAS Navigator2を起動し、TeraStationのアイコンを右クリック(Mac OSをお使いの場合は、コントロールキーを押しながらTeraStationのアイコンをクリック)し、表示されたメニューから[Web設定を開く]を選択します。

※ログイン画面では、次のユーザー名、パスワードを入力ください。
ユーザー名：**admin**
パスワード：**password**
※ログイン後セキュリティーのためパスワードは変更してください。

※設定画面の対応ブラウザーは、Internet Explorer6.0 Service Pack 2以上、Firefox 1.5以上、Safari3以上です。対応ブラウザー以外からのアクセスでは、正しく表示されないことがあります。

便利な機能の内容、設定方法については画面で見るマニュアルをお読みください。

画面で見るマニュアルの読みかた「TeraStation設定ガイド」

TeraStation設定ガイド(PDF形式)を読むには、付属のCDをパソコンにセットし、自動的に起動した画面(TeraNavigator)で、[マニュアルを読む]をクリックしてください。

TeraStation設定ガイドを読むには、インターネットを閲覧できる環境が必要です。インターネットを閲覧できる環境がない場合は、NAS Navigator2のTeraStationアイコンをダブルクリックし、共有フォルダー内[info]-[Japanese]-[manual]に収録されているmanual.pdfファイルをダブルクリックしてお読みください。

困ったときは

■セットアップできないときは

NAS Navigator2で検索できない、設定画面が表示できないときの代表的な現象と原因を以下に記載します。

原因１.LANケーブルが接続されていない
物理的に接続されていない、正常にTeraStationが認識されていない可能性があります。ACケーブルとLANケーブルを接続し直し、パソコンおよびTeraStationを再起動してください。

原因２.ファイアウォール機能が有効となっている、常駐ソフトウェアがインストールされている
ファイアウォール機能を無効にする、またはファイアウォール機能が有効となっているソフトウェアをアンインストールして再度検索をお試しください。

原因３.無線、有線アダプターがそれぞれ有効になっている
TeraStationに接続するためのLANアダプター以外を無効にしてください。

原因４.LANケーブルの不良、または接続が不安定になっている
接続するハブのポートやLANケーブルを変更してお使いください。

原因５.お使いのLANボード/カード/アダプターが故障している
LANボード/カード/アダプターを変更してお使いください。

原因６.お使いのLANボードやハブの伝送モードが設定されていない
LANボードやハブ側で伝送モードを[10M 半二重]または[100M 半二重]に変更してください。
LANボードやハブによっては、伝送モードが[Auto Negotiation]（自動認識）に設定されていると、ネットワークに正しく接続できないことがあります。

原因７.ネットワークブリッジが存在する
使用していないネットワークブリッジが構成されている場合は、削除してください。

原因８.異なるネットワークから検索を行っている
ネットワークセグメントを超えて検索を行うことはできません。検索するパソコンと同一のセグメントにTeraStationを接続してください。

原因９.TCP/IPが正しく動作していない
LANアダプターのドライバーを再インストールしてください。

■TeraStationの共有フォルダーが突然開かなくなったときは

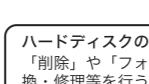
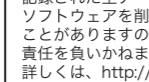
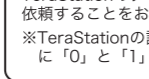
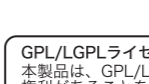
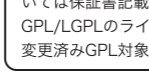
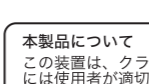
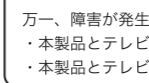
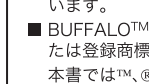
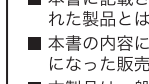
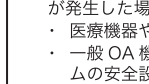
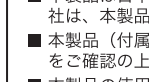
TeraStationの共有フォルダーをネットワークドライブとして割り当ててお使いの場合、IPアドレスやワークグループが変更されたときなど、突然TeraStationにアクセスできなくなってしまうことがあります。このようなときは、おもて面に記載の手順にしたがって、付属のNAS Navigator2でTeraStationの共有フォルダーを開いてください。

※Mac OSでは、デスクトップ画面にTeraStationがドライブアイコンとしてマウントされるか、Finderのサイドバーに表示されます。
※Mac OSで上記の方法を試しても改善しないときは、TeraStationの設定画面で、[システム]-[ディスク]-[ディスク]-[ディスクチェック]-[MacOSの固有情報を削除する]を選択しディスクチェックを実行してください。

■NAS Navigator2でTeraStationが認識されているが共有フォルダーが開かないときは

停電発生時や電源がONの状態のままACケーブルを取り外すと、TeraStationのファームウェアが破損し、共有フォルダーが開かなくなってしまうことがあります(NAS Navigator2では検索できるがフォルダーを開けない)。

※この状態のときはNAS Navigator2やTeraStationの設定画面に表示されるTeraStationの名称が、TS-XHL-EMxxxまたはTS-XL-EMxxx、TS-XEL-EMxxx(xxxはTeraStationのMACアドレス末尾3桁です)と表示されています。

このようなときは、当社ホームページ(buffalo.jp)から最新のファームウェアをダウンロードし、アップデートしてください。

Webで解決 バッファローホームページ(buffalo.jp)トップの検索ウィンドウに半角で「**8006**」と入力し、検索ボタンをクリックすると、よくある質問を表示します。困ったときにご参照ください。

[info]フォルダー収録ソフトウェア

NAS Navigator2のTeraStationアイコンをダブルクリックすることで表示される共有フォルダー[info]には、次のファイルが収録されています。

[info]-[Japanese]フォルダー

- [manual]フォルダー - manual.pdf……TeraStation設定ガイド(PDFファイル)を読むことができます。
- [NASNavi2]フォルダー - Inst.exe……NAS Navigator2をインストールできます。使いかたについてはTeraStation設定ガイドを参照してください。
- [HDBackup]フォルダー - Inst.exe……簡単バックアップをインストールできます。使いかたについては簡単バックアップの使いかた(PDFファイル)を参照してください。
  - Hdbackup.pdf……簡単バックアップの使いかた(PDFファイル)が書かれています。PDFファイルを見るにはAdobe Readerがインストールしてある必要があります。
- [lmclchg]フォルダー - Inst.exe……ファイル共有セキュリティレベル変更ツールをインストールできます。使い方についてはTeraStation設定ガイドを参照してください。
- [nascfgsr]フォルダー - nascfgsr_ins.exe……NAS設定保存・復元ツールをインストールできます。使いかたについてはNAS設定保存・復元ツールの使いかた(PDFファイル)を参照してください。
  - nascfgsr.pdf……NAS設定保存・復元ツールの使いかた(PDFファイル)が書かれています。PDFファイルを見るにはAdobe Readerがインストールしてある必要があります。
- [EXT3]フォルダー - instEXT3.exe……EXT3リーダーをインストールできます。

Bonjourについて

本製品はBonjourに対応しています。BonjourはApple社の技術です。
Bonjour, the Bonjour logo, and the Bonjour symbol are trademarks of Apple Computer, Inc.

ハードディスクの破棄・譲渡・交換・修理時の注意

「削除」や「フォーマット」したハードディスク上のデータは、完全には消去されていません。お客様が、廃棄・譲渡・交換・修理等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。
ソフトウェアを削除することなくハードディスクやパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約違反になることがありますので、ご注意ください。万一、 お客様の個人データが漏洩しトラブルが発生したとしましても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
詳しくは、http://buffalo.melcoinc.co.jp/support_s/hddata.html をご覧ください。

TeraStationのデータを完全消去するには、TeraStationのディスク消去機能(※)を使用するか、専門業者に完全消去作業を依頼することをおすすめします。

※TeraStationの設定画面にて[システム]-[初期化]-[ディスク完全フォーマット]を行うことで、TeraStationの全データ領域に「0」と「1」を交互に上書きする機能です。

GPL/LGPLライセンスについて

本製品は、GPL/LGPLの適用ソフトウェアを使用しており、これらのソフトウェアのソースコードの入手、改変、再配布の権利があることをお知らせします。オープンソースとしての性格上著作権による保証はなされておりませんが、本製品については保証書記載の条件により当社による保証がなされています。

GPL/LGPLのライセンスについては、添付CD-ROM内 GNU_LICENSE.PDF をご覧下さい。

変更済みGPL対象モジュール、および再配布については、http://opensource.buffalo.jp/をご覧ください。

本製品について

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

万一、障害が発生したときは次の対策を行ってください。
・本製品とテレビやラジオの距離を離してみる。
・本製品とテレビやラジオの向きを変えてみる。

■ 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■ 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどありましたら、お買い求めになった販売店または当社サポートセンターまでご連絡ください。
■ 本製品は一般的なオフィスの OA 機器としてお使いください。万一、一般 OA 機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・ 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
・ 一般 OA 機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
■ 本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また当社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
■ 本製品（付属品等を含む）を輸出または提供する場合は、外国為替及び外国貿易法および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。
■ 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■ 当社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記載されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■ 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限といたします。
■ 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には当社製品だけでなく、当社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、当社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠ 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味　△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。(例：感電注意)
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

強制：本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

分解禁止：本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止：AC100V(50/60Hz)以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制：電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

禁止：電源ケーブル(またはACアダプター)を傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。
火災になったり、感電する恐れがあり、本製品の故障の原因ともなります。
・ 設置時に、電源ケーブル(ACアダプター)を壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしないでください。
・ 重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
・ 熱器具を近付けたり、加熱しないでください。
・ 電源ケーブル(ACアダプター)を抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
・ 極端に折り曲げないでください。
・ 電源ケーブル(ACアダプター)を接続したまま、機器を移動しないでください。
万一、電源ケーブル(ACアダプター)が傷んだら、当社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

強制：電気製品の内部やケーブル、コネクター類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする危険があります。

強制：小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

強制：濡れた手で本製品に触れないでください。
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く：煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
当社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止：風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

電源プラグを抜く：本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合はすぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。当社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く：本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。当社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止：電源ケーブル(またはACアダプター)、信号ケーブルは必ず本製品付属のものをお使いください。
本製品付属以外の電源ケーブル(内部接続用含む)、ACアダプター、信号ケーブルをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。

強制：静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させる恐れがあります。

⚠ 注意

強制：パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

禁止：次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
・ 強い磁界、静電気が発生するところ
・ 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
・ ほこりの多いところ →故障の原因となります。
・ 振動が発生するところ →けが、故障、破損の原因となります。
・ 平らでないところ →転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
・ 直射日光が当たるところ →故障や変形の原因となります。
・ 火気の周辺、または熱気のこもるところ→故障や変形の原因となります。
・ 漏電、漏水の危険があるところ →故障や感電の原因となります。

強制：本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、必ずバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制：ハードディスク内のデータは、必ず他のメディアにバックアップしてください。
とくに、修復、再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前、更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失、破損する恐れがあります。
・誤った使い方をしたとき
・静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
・故障、修理などのとき
・天災による被害を受けたとき
上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制：各接続コネクターのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクターには手を触れないでください。
故障の原因となります。

禁止：本製品の上に物を置かないでください。
傷がついたり、故障の原因となります。

禁止：シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

禁止：本製品へのアクセス中は、本製品から電源ケーブル(またはACアダプター)を抜いたり、電源スイッチをOFFにしないでください。
データが消失、破損する恐れがあります。

強制：本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

「設定がうまくいかない」、「故障かな？」と思ったら

サポートセンターのご案内

本製品に関するお問合せはサポートセンターで受け付けています。

● お問合せの際は、まず、当社サポートページをご確認ください。
お客様からお寄せいただいたお問合せを元にした、ピックアップ Q&A やよくある質問をご紹介しております。機種や症状別に参照することも可能です。ぜひご覧ください。

86886.jp（ハローバッファロー）（http://www 不要）　[86886.jp] 検索

● **インターネット（Eメール）：** ※お問合せフォームからご質問いただけます。

個人のお客様　**86886.jp/mail/**（http://www 不要）
法人のお客様　**86886.jp/hojin/**（http://www 不要）

● **電話：** お問合せの際には、あらかじめ下記の項目をご確認ください。よりスムーズに回答することが可能です。1, ご使用の当社製品名　2, パソコンの型番　3,OS のバージョン　4, トラブルの内容をお知らせください。

受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。
詳細は当社ホームページ（86886.jp）をご覧ください。

個人のお客様窓口　**050−3163−1825**
9:30～19:00（日曜日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く）

法人のお客様窓口　**050−3163−2000**
9:30～12:00　13:00～17:00（土日祝日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く）

修理のご案内

万が一、製品が故障した場合は、下記のサイトより「インターネット修理予約システムで申込む」をご利用いただき、商品を当社修理センターまでご送付ください。事前に修理を予約いただくことで、修理期間の短縮や修理状況の確認を行うことが可能です。

86886.jp/shuri/（http://www 不要）

携帯電話で修理品の送付先を確認することができます。
右のバーコードを携帯電話で読み取ってください。

ユーザー登録のご案内・添付品の販売（備品販売窓口）

ユーザー登録　**86886.jp/user/**（http://www 不要）
ダウンロードの代行サービス（有料）　**86886.jp/bihin/**（http://www 不要）
AC アダプター、ケーブル、その他付属品
http://www.buffalo-direct.com　[バッファローダイレクト] 検索

コミュニティサイト

●お客様サポートホームページ上において、パソコンや周辺機器の疑問・質問を書き込み、知っている人が答えて解決するコミュニティサイト『ZQwoonetSAK2（サクサク）』をご用意させていただいております。ぜひご利用ください。

http://www.zqwoo.jp/sak?foo=bar　[SAK2] 検索

※We provide technical and customer support only to Japanese OS.
We provide technical and customer support only in Japanese language.
We provide technical and customer support only for use in Japan.

当社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認（修理センター）

TeraStation導入マニュアル
2012年10月25日 第4版発行
発行　　株式会社バッファロー